

目 次

序 文	菅原 廣一
第1部 研究の趣旨と研究方法	菅原 廣一 1
第2部 研究の成果	
第1章 個別指導計画策定およびその評価に関する研究と実践	
(1) 難聴児に対する個別指導計画立案・作成と実践	阿部 雅子 7
(2) 個別指導計画の立案における「通級ガイドブック」の活用 －青森県言語障害児教育研究会の取り組み－	松井 重利 11
(3) 重度・重複障害児の個別指導計画の策定とその評価	小林 倫代 14
(4) 聾学校におけるプログラムの個別化について	小田 侯朗 17
(5) 通級児も参加した個別指導計画の作成と展開 －好きなこと得意なことをのばして博士になろうの活動から－	久保山茂樹 20
(6) 通級指導教室での「もの」を視点にした援助について	安部 満明 24
第2章 「通級による指導」における連携に関する研究と実践	
(1) 高度難聴児の家庭および在籍学級との連携	檜 公子 31
(2) 難聴児の指導における在籍学級・保護者との連携	瀧田 智子 35
(3) 学習障害児等の指導における通級指導教室の役割	田中 容子 38
(4) 「通級による指導」における在籍学級との連携	宇田川雅弘 42
(5) 聴覚障害児を理解するためのシミュレーションビデオの作成	佐藤 悟 46
第3章 心身障害児の個別的支援における通級指導教室の役割	
(1) 言語障害通級指導教室における教育相談	田中 隆司 53
(2) 地域における通級指導教室の役割	万年 康男 56
(3) 特殊学級在籍児の通級指導 －地域の特殊教育の中での役割を考える－	古谷 充 59
第4章 心身障害児の個別的支援の実践上の指針	
(1) 難聴によるハンディキャップの理解と子どもへの援助	鷲尾 純一 65
(2) ことばの教室における子どもへの援助の視点	松村 勘由 69
(3) 視覚に障害がある子の理解とその支援	千田 耕基 72
(4) 言語障害児への個別的支援にむけて －「ことばの遅れ」の子どもを中心にして－	牧野 泰美 77
(5) けいれん発作後に生じた小児失語 －長期観察例－	永渕 正昭 81
(6) 吃音児への個別的支援	水町 俊郎 86
(7) 教育相談と個別指導計画 －その比較と保護者・専門機関との連携－	横尾 俊 91
(8) 聴覚をより効果的に利用するための援助機器 －個々に対応した選択と活用－	佐藤 正幸 93
第3部 総 括	菅原 廣一 99